

# 米国株式リスクコントロール戦略ファンド ＜為替ヘッジなし＞

追加型投信／海外／資産複合／特殊型（ロング・ショート型）

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「米国株式リスクコントロール戦略ファンド＜為替ヘッジなし＞」は、この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

当ファンドは、外国投資信託への投資を通じて、値上がり期待される株式を買い建て、値下がり予想される株式を売り建てることで、株式市場の動きに左右されにくい収益の獲得をめざし、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年2月2日～2019年6月19日

第9期	償還日：2019年6月19日	
償還日 (2019年6月19日)	償還価額	9,778.89円
	純資産総額	99百万円
第9期	騰落率	4.0%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。  
(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

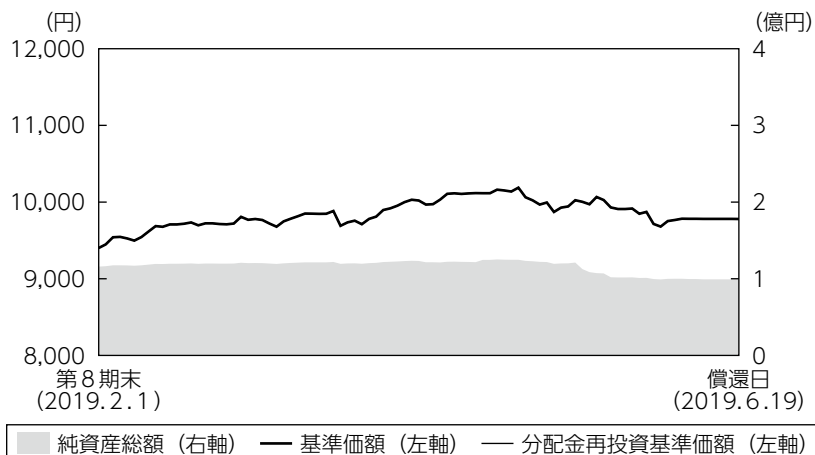
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

当期においては、株式ショートポジションがマイナスに寄与したものの、株式ロングポジションと債券ロングポジションがプラスに寄与しました。また、為替市場で円高ドル安が進行したことはマイナスに寄与しました。

当ファンドは設定来で2.2%下落しました。株式ロングポジションがプラスに寄与したものの、株式ショートポジションや債券ロングポジションがマイナスに寄与しました。また、為替市場で円高ドル安が進行したこともマイナスに寄与しました。

### ◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンド 円建て 分配なし 為替ヘッジなしクラス	4.4%
DIAMマネーマザーファンド	0.0%

(注) 組入ファンドの騰落率は、当ファンドが保有していた期間(2019年6月6日まで)の騰落率です。

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第9期		項目の概要
	(2019年2月2日 ～2019年6月19日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	41円	0.420%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,848円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(20)	(0.204)	
(販売会社)	(20)	(0.204)	
(受託会社)	( 1)	(0.012)	
合計	41	0.420	

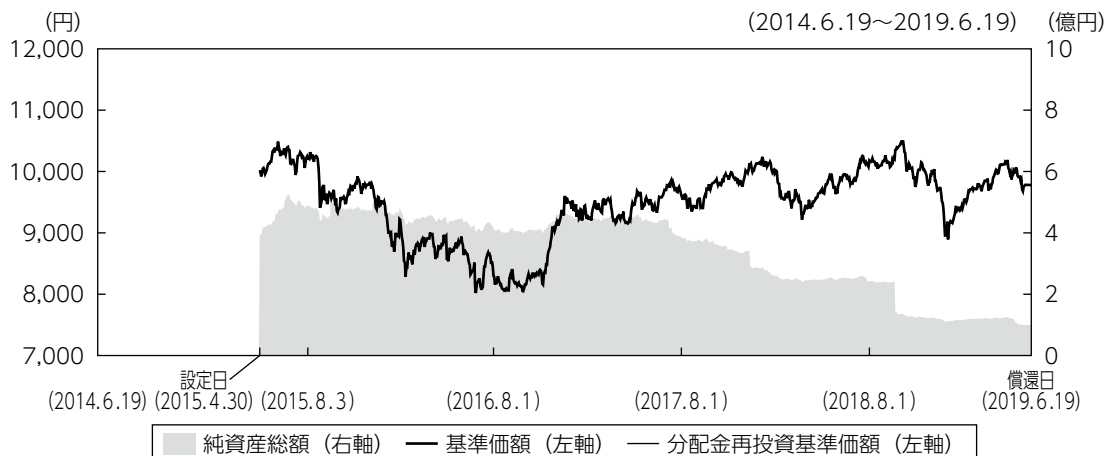
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

## 最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2015年4月30日 設定日	2015年8月3日 決算日	2016年8月1日 決算日	2017年8月1日 決算日	2018年8月1日 決算日	2019年6月19日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	10,211	8,297	9,613	10,181	(償還価額) 9,778.89
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	2.1	△18.7	15.9	5.9	△3.9
純資産総額 (百万円)	392	488	412	384	242	99

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

## 設定来の投資環境

米国株式市場は上昇しました。米国経済が底堅く推移したことに加え、トランプ政権による減税の恩恵もあり、企業業績が好調さを維持したことが追い風となりました。米中貿易摩擦問題が浮上し、世界経済の成長鈍化に対する警戒感が強まる場面があったものの、F R B（米連邦準備理事会）が金融政策に対する姿勢を「利上げ」から「様子見」へ変化させたことが下支え要因となりました。

米ドル／円相場は、上下に変動しながら円高ドル安となりました。米国の金利上昇により円安ドル高方向に進行する局面があったものの、貿易摩擦への不透明感、中国の景気減速懸念などにより、リスク資産からの逃避が進み、円高ドル安傾向となりました。

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響でプラスマイナス0%前後でスタートしました。2016年には日銀がマイナス金利政策を導入したことなどから一時的に大きく低下する場面もありましたが、その後償還日にかけて△0.5%から0%のレンジで推移しました。

## 設定来のポートフォリオについて

### ●当ファンド

ニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンド 円建て 分配なし 為替ヘッジなしクラスの組入比率は原則として高位を維持し、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行いました。

### ●ニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンド

円建て 分配なし 為替ヘッジなしクラス

ポートフォリオは、ファンダメンタルズ分析を重視し、魅力的な投資機会をロング、ショート両面で追求する柔軟なアプローチを元に構築してきました。株式市場の変動性が高まる局面では、ロング・ショート両面で株価のミス・プライシングを捕捉し、着実な収益の積み上げを狙えるような運用を実施しました。

### ●D I A Mマネーマザーファンド

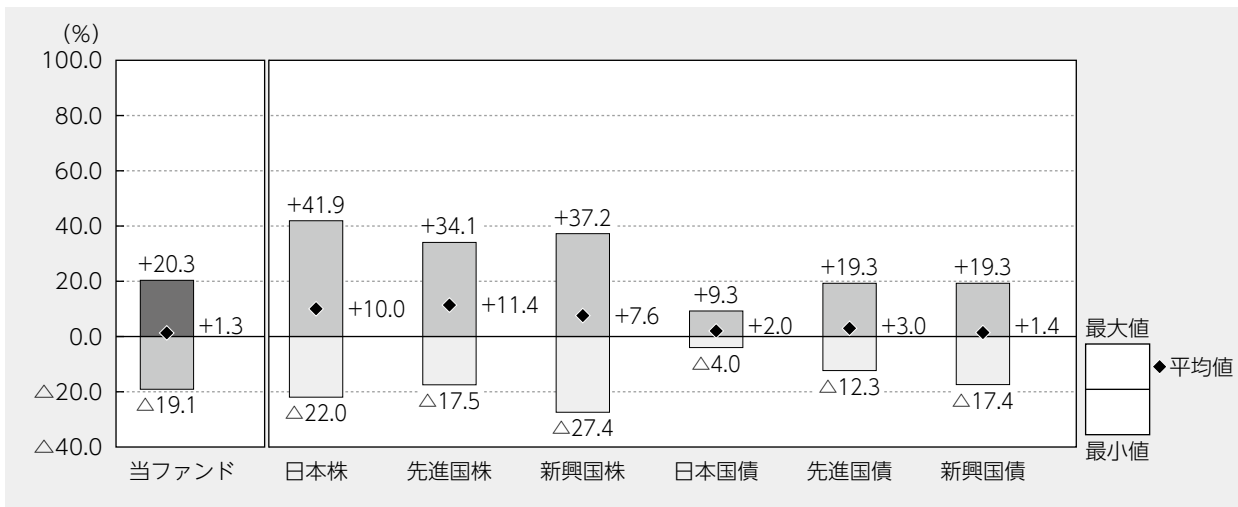
運用期間を通じて、残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／資産複合／特殊型（ロング・ショート型）
信託期間	2015年4月30日から2019年6月19日（当初2020年8月3日）までです。
運用方針	外国投資信託への投資を通じて、値上がり期待される株式を買い建て、値下がり期待される株式を売り建てすることで、株式市場の動きに左右されにくい収益の獲得をめざし、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として円建て外国投資信託である「ニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンド 円建て 分配なし 為替ヘッジなしクラス」の投資信託証券へ投資を行います。また、「D I A Mマネーマザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融資産等に直接投資する場合があります。
運用方法	主として、外国投資信託への投資を通じて、米国株式に実質的な投資を行います。外国投資信託において、実質的に、値上がり期待される株式を買い建て、値下がり期待される株式の売り建てを行います。加えて、利回り向上のため、米ドル建て社債（ハイイールド債を含みます。）等への投資を行うことができます。株式市場環境に応じ、株価指数先物等を活用することにより機動的に株式・債券等の実質組入比率を変更し、リスクの低減を図ります。外国投資信託への投資比率は、原則として高位を維持します。投資対象とする外国投資信託において、実質的な組入外貨建資産は、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	決算日（原則として毎年2月および8月の1日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド : 2016年4月~2019年5月

代表的な資産クラス : 2014年6月~2019年5月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

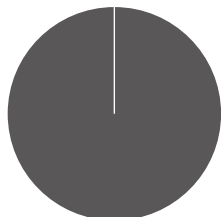
※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容 (2019年6月19日現在)

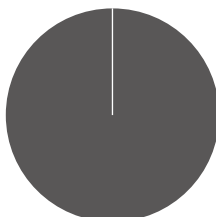
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却し、また親投資信託受益証券は期中に全て解約いたしました。

#### ◆資産別配分



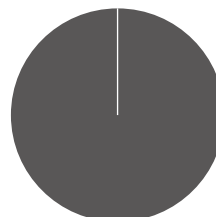
その他  
100.0%

#### ◆国別配分



その他  
100.0%

#### ◆通貨別配分



その他  
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

### 純資産等

項目	償還時
	2019年6月19日
純資産総額	99,206,701円
受益権総口数	101,449,855口
1万口当たり償還価額	9,778.89円

(注) 当期中における追加設定元本額は3,297,335円、同解約元本額は25,018,400円です。

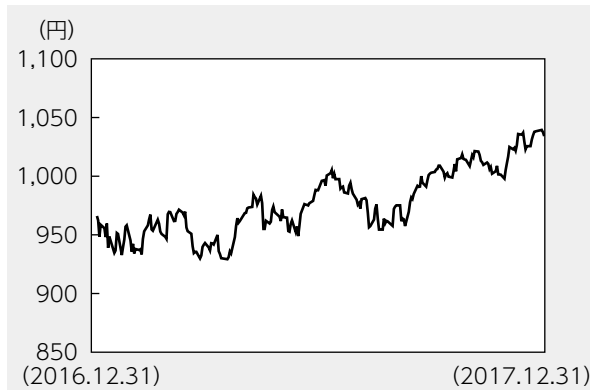


## 組入ファンドの概要

※償還時における組入ファンドはありません。

[ニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンド 円建て 分配なし 為替ヘッジなしクラス]  
(計算期間 2017年1月1日~2017年12月31日)

### ◆基準価額の推移



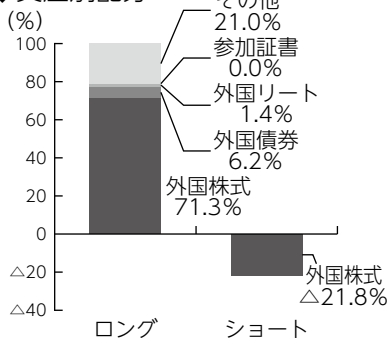
### ◆組入上位10銘柄 株式 (ロング・ポジション)

銘柄名	通貨	比率
DaVita Inc	米ドル	2.4%
JPMorgan Chase & Co	米ドル	2.2
Enbridge Inc	米ドル	2.1
Visa Inc Class A	米ドル	2.0
IHS Markit Ltd	米ドル	1.9
Home Depot Inc	米ドル	1.8
Brookfield Infrastructure Partners LP	米ドル	1.8
Conagra Brands Inc	米ドル	1.8
Dentsply Sirona Inc	米ドル	1.7
Alphabet Inc Class A	米ドル	1.7
組入銘柄数	81銘柄	

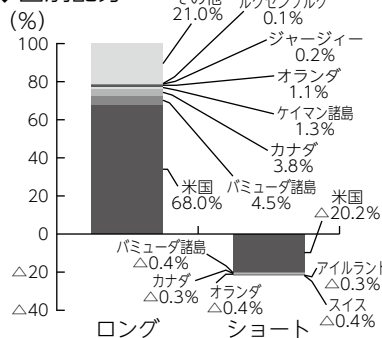
### ◆1口当たりの費用明細

当該情報の取得が不可能なため開示しておりません。

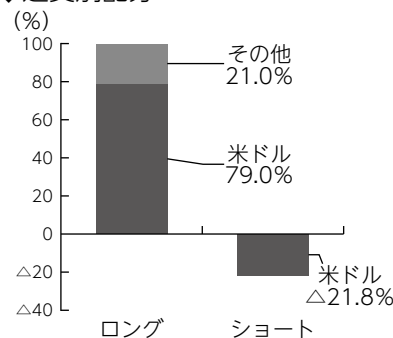
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



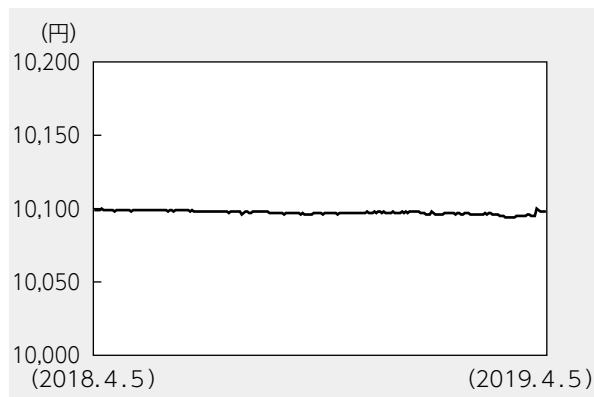
### ◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移はニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンド 円建て 分配なし 為替ヘッジなしクラスの計算期間(決算日が休日の場合は前営業日まで)のものです。また、副投資顧問会社であるニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズLLCのデータをもとにアセットマネジメントOneが作成したものです。
- (注2) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分については、ニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンドの決算日(決算日が休日の場合は前営業日)現在の状況を表示しております。
- (注3) 資産別配分、国別配分、通貨別配分については、先物契約は含まれておりません。
- (注4) 比率はニューバーガー・バーマン USロング・ショート・エクイティ・ファンドの純資産総額に対する割合です。
- (注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注6) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは、副投資顧問会社であるニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズLLCのデータを基にアセットマネジメントOneが作成したものです。組入全銘柄や費用の総額に関する詳細な情報については、運用報告書(全体版)に記載されています。

【DIAMマネーマザーファンド】（計算期間 2018年4月6日～2019年4月5日）

◆基準価額の推移



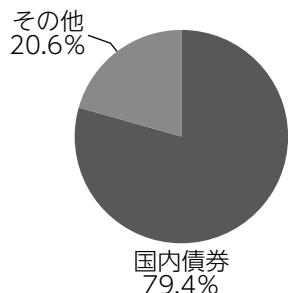
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
1 2 3回 利付国庫債券 (5年)	日本・円	74.4%
3 9 1回 利付国庫債券 (2年)	日本・円	1.2
3 0 1回 利付国庫債券 (10年)	日本・円	1.2
3 9 2回 利付国庫債券 (2年)	日本・円	0.6
3 8 8回 利付国庫債券 (2年)	日本・円	0.6
2 1年度3 5回 兵庫県公募公債	日本・円	0.3
1 1 2回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	日本・円	0.2
2 6年度4回 静岡県公募公債	日本・円	0.1
2 7年度2回 千葉県公募公債	日本・円	0.1
2 7年度 京都府京都みらい債	日本・円	0.1
組入銘柄数	22銘柄	

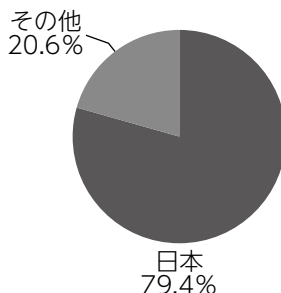
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.000% (0.000)
合計	0	0.000

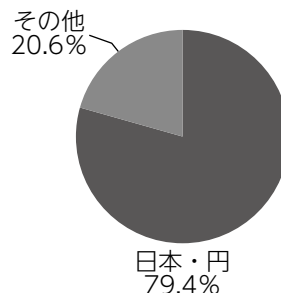
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 1万口当たりの費用明細の金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,097円）で除して100を乗じたものです。なお、(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数です。その他は、信託事務の処理に要する諸費用等です。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

